

『8月9日 コンテンツセミナー（講師：渡邊千里さん）』

※本編以外は省略させていただきます。

以下より本編になります。

ただいまご紹介に預かりました、渡邊千里と申します。本日はよろしく申し上げます。  
今福井さんと銀美ちゃんからご紹介あったと思うんですけども  
今GUSHの福岡の代表させて頂いてます。

スーツがパツパツの渡邊です。

本日はコンテンツセミナーという形で  
会員さんの方に僕の方から3年半くらいビジネスっていうものを  
取り組んできた形ではあるんですけども、

その中でもたくさん学んできたことだったりとか  
経験したこと、失敗したこと、うまくいくために大事だったなって思うこと、  
多々ありますのでそれを僕の経験談も踏まえて  
皆さんにお伝えしていけたら今後の更なる収益の増加だったりとか、  
始めたばかりでこれから収益を出していくっていう風に捉えてる方にも  
しっかり学びになるんじゃないかなという風に思いますので。

まず多分僕のこと知らない方が

ほとんどなのかなっていう風に思いますので

ちょっと僕の簡単な自己紹介から始めさせていただければと思います。

名前は渡邊千里っていいます。

年齢が今23歳で今年24歳になります。

元々さっきもご紹介にあったかなと思うんですけど、僕自身元々大学に通ってました。  
大学が札幌の北海学園大学っていう所に入っていました。

学部が英文科っていう英語を主に、コミュニケーションだったりとか

仕事で使っていくために勉強するようなところで学んではいたんですけども、

元々僕はぶっちゃけあんまり勉強とかをしてこないような学生生活を送っていました。  
っていうのもずっとバスケットをやっていたんですね。

バスケットを小学4年生から大学2年生くらいまで12年間くらいずっとやってきました。

その中でなんで勉強をしてこなかったのかといいますと、高校が札幌の日大高校。

上野幌とか北広島とか北海道の方だったらわかるかなと思うんですけど、

そこの日大高校っていうところに通ってました。

ここのバスケットの部活ってどういう基準かっていうと

全国大会に行くのが当たり前みたいな基準だったんですよ。

僕が1年生の時に2つ上の先輩だった方は去年まで滋賀でプレーしてたんですけども

今年から三河、名古屋の方にプロ選手として活動されてる方がいらっしやるんですけど、ここでバスケットやってました。

本当に厳しくて朝6時から8時くらいまで朝練して

お昼休憩はおにぎり持ってトレーニングルーム行って、

おにぎり頬張りながらもウエイトやったりとか

そんなことする人あんまりいないと思うんですけど、

そういう風にやって、午後は4時から7時まで部活とやって

そこから社会人のチームがきて夜10時まで練習試合やったりとか、

土日でも2部練ってという形で朝9時から夕方5時くらいまで練習して、

夏休みは全部道外に遠征行ったりとかっていう形の高校時代を過ごしてました。

その中でだいたい入って1年目の6月に全道大会、

今日福岡だったり仙台の方も見てらっしやるかなと思うんですけど、

そっちの方だったら県大会ですかね。

全道大会で本当に先輩が上手だったので優勝することができたんですね。

そこから7月、全国大会、インターハイがありますよと。

石川県だったんですけども。

ただその出発する2週間前くらいにチームメイトと接触しちゃって

膝の骨が砕けるっていう大怪我しちゃったんですよ。

ボスゴットって聞いたことありますか、成長期この膝が出っ張るやつなんですけど、

両足なあって 転んで右足のところが出っ張ってるところが粉々だったんですよ。

ちょっとグロい話になるんですけどそこから手術が必要でよとなって、

結局その大会は出れなかったんですよ。

ただ僕もプロ目指して頑張りたいなと思ってたので

そこからリハビリだったり筋トレとか人一倍頑張って3年生までに必ずもう1回試合に出ようと、

レギュラーに戻るうっていう風に一生懸命やったんですけど

結論どうなったかという、ぶっちゃけ足に力入らないんですよ。

8割くらいしか入らないんですね。

そのレベルまでいくと活躍できないんですよ。

当時17、18とかだったと思うんですけど、この年齢で自分がこれまで8年間くらいですかね、積み上げてきたものが全部ゼロになる訳なんですよ。

本当にプロ目指してやっていたのにいつかの怪我で全部が台無しになりました。

本当にぶっちゃけ心の中では

凄い人生って不平等だし理不尽だし不条理なんだなって凄い痛感しました。

ただここから僕自身も進路を考えていかなきゃいけないなって思った時に

東京の方に自分で勉強しっかり頑張ってもう1回バスケットに挑戦しようと思いました。

それを親に言った時になんて言われたかっていうとお金がないから行かせてあげられないと。

当時は学生だったのでお金っていうものの重要性だったりとか

お金がないと自分の好きなことができないっていうのが全くわかってなかったの

結構ショック受けました。

お金がないんだうちって。

そもそもうちにお金がないっていうのもそこで知りました。

ただその中でも僕自身どう思ったかというと

だったら家族をしっかり養っていくためにもまずはしっかり大学に入らないといけないなど。

そこで選んだのが北海学園っていう大学でした。

これもどうやって入ったかというと、

僕今までの人生の中で筆記試験とかそういうのいったことないんですよ。

高校もスポーツ推薦で入って大学は指定校推薦ってやつで入ったんですけども

なんでここに入ったか。

英文科だったんですけどもちろん英語なんてさっぱりなんですよ。

皆さん見たことあるかなと思うんですけど

高校のクラスの壁紙に推薦の枠がある大学が書いてあるんですよ。

そこで決まってくると赤線で斜線が引かれていくんですよ。

僕はその中で英語全くできないのにもかかわらずこの英文科っていうのを選んだんですよ。

ここしか入れないみたいな。

そんな不純な動機で北海学園の英文科っていうところに入りました。

大学生の方だったら本当に自分のやりたいことがあって大学に入る方ももちろんいらっしゃれば

僕みたいにとりあえず入っちゃおうみたいな

とりあえずここ卒業して就職はちょっとまだ現実的じゃないから大学に入りたいな

みたいな感じで入った方もいらっしゃるかなと思うんですよ。

ただ、結論からいうと、3年生の前期まで通って中退って形になりまして

そこから自分で仕事をするようになりました。

これなんでかっていうと、ここからビジネスって話にも繋がってくるんですけども

大学の学費が年間で100万だったんですよ。

僕実家が札幌ではなくて空知地方のちっちゃい町だったんですよ。

片道で1時間半くらいかかったりして

月の定期代が3万とかだったので年間で36万かかるんですよ。

1年間で学校いくだけで136万かかるんですよ。

結構高くなっていう風に思いますよね、学生の方だったら。

ただ学生って扶養に入ってるので年間で稼ぐことのできるアルバイト代って

決まってると思うんですよ。

これを見た時に僕無理ゲーだなって思いました。

自分が稼ぐ限界よりも支払いの方が多くないみたいになった時に

奨学金っていうものを借りていたんですけども

どういうスケジュールを送っていたかというアルバイト2個やってました。

居酒屋とコンビニでダブルワークをして大学に通ってました。

どういうスケジュールだったかというと

結構地獄みたいな感じだったんですけども朝9時から授業がある訳なので7時に家を出ます。

7時に家を出て夕方4時くらいまで大学の授業がある訳です。

そこからバスケット部もやってたんですけど16時から18時でバスケットやってました。

ここからのアルバイトなんですけども帰るのがだいたい20時なんですよ。

20時から夜の24時まで居酒屋にいきます。

普通の大学生だったらここで1日終了すると思うんですよ。

僕まだ終わらないんですよ。

ここから1時間くらい休憩して25時から朝の5時までコンビニやってました。

ここやって次朝7時から行かなきゃいけないので

1時間くらい休んでまた学校に行くみたいなのが週3くらいあったんですよ。

冷静に死にますよね、よく生きてたなって僕思うんですけど

週3で朝から朝まで動いて学校にいったみたいな。

で、土日は大学2年生の時にバスケットの北海道選抜に選んでもらっていて

午前中が北海学園の練習あるんですよ。

それ終わったら他の大学に移動して夕方5時まで選抜合宿やってまた居酒屋に行くみたいな。

本当にこんな感じの生活でした。

アルバイトも2個だし部活も2個やって、

大学生2人分やってますよみたいな感覚だったんですよ。

その時にアルバイトだけで月14万とか15万とかですね。

この時は扶養とか外れてたんですけどこのぐらいアルバイトで稼いでました。

結構このくらい稼いでると友達とかに稼いでるから奢ってよとか言われるんですよ。

でもぶっちゃけこれだけ稼いでも年間に100万の学費と36万の交通費かかる訳ですよ。

これ考えた時に手元に残るお金なんて2、3万しかないんですよ。

それで他の大学生だったら遊びにいったりとか

コロナの影響であれかもしれないんですけど例えば夏休みとか春休みとかって

旅行行ったりとかすると思うんですよ。

ただ、僕をそれをインスタのストーリーをみながらいいなって思ってるだけみたいな。

僕だけそれがないんですよ、僕だけ毎日学校にいったりバスケットしてアルバイトしての繰り返し。

僕だけ何もかわり映えなんですよ、生活が。

やっぱり僕も若かったのもっといろんな好きなことがしたいとか

もっと遊びたいとかもっと趣味に時間使いたいとか僕の中でいろいろありました。

ただ如何せんお金がない。

そう思った時になんかもっと収入増やしたいなと思いました。

ちょっとこれ僕の家庭の事情になるんですけども

お母さん妹に当たる人が元々知的障害持ってたんですよ。

ぶっちゃけ喋れないです。

喋れないし1人でご飯食べることもできません。

ほぼ植物状態、意志があるだけ。

僕のおばあちゃんがおばさんを30年間くらいずっと介護してたんですけど

この僕が18歳のタイミングで実家にみんなと一緒に住むことになったんですよ。

なんでかっていうと僕のおばあちゃんが長年の介護で心臓がちょっと弱ったんですよ。

手術と入院が必要ですよ。

そしたらまたお金がかかる訳ですよ。

やっぱり入院とかお金かかるんですよ。

ただ入院っていうのも、そもそも僕の家になんか出すお金なかったんですよ。

どうしたかっていうと

僕のお母さんが昼間パートしてたんですけどプラスでコンビニ夜勤を始めたんですよ。

実は僕が生まれた町って街中にコンビニが3つしかなかったんですよ。

それくらい田舎だったんですけども、一つがコンビニ夜勤がなくて閉まっちゃうんですよ、

田舎あるあるなんですけど24時で閉まります。

僕のお母さんがセブンイレブンで夜勤して僕がローソンで夜勤してるんですよ。

これどういう状況かっていったら渡邊家2人で町のコンビニ夜勤回してるんですよ。

そんな感じで僕はやってたんですけど

今でこそ凄いな笑い話ではあるんですけど当時は本当にキツかったです。

僕のお母さん50前後だったんですけど働きすぎ、

精神的にもキツイところからお化粧しなくなったんですよ。

かつ、自分の好きなこともできないし、好きなものも食べられないし旅行なんて全く行けないです。

その生活が続きすぎてどんどんボロボロになっていくんですよ、僕のお母さんが。

僕はそれを見ながら18歳にしてどう思ったかっていうと

結局世の中ってお金が全てなんだなって思いました。

やっぱりやりがいだったりとか自分がどうなりたいかとかあるかと思うんですよ。

ただ、結局のところお金が無かったら僕自身も好きな大学に行く権利も奪われました。

好きなバスケットをやるっていう権利も取り上げられます。

自分が好きだった旅行だったりとか美味しいもの食べるとか好きなことをするとか、

そういう権利も全部取り上げられます。

かつ、お金が無かったら自分の家族守れないんですよ、まじで。

病院も人のためになります。

お医者さんも人のためにお仕事してます。

ただお金が無かったら帰ってくださってと言われるんですよ。

これ本当の事実なんですよ。

お金無かったら自分の大事な家族守れないし

自分の大事な人っていうのも守ることができなくなるんですよ。

ただこのお金ってものさえあれば、全部面白いくらいにひっくり返ります。  
お金があれば自分の好きな大学で勉強できるしバスケットも朝から晩までいくらでもできます。  
自分の趣味も全部できるし海外旅行もいけるし美味しいものも食べれるし、なんでも買えます。  
かつ、お金っていう物があれば自分の大事な家族を守ることができます。  
そういう選択が取れるようになります。  
いわゆる、このお金っていうものの大事さを18、19の時に痛いほど感じたんですよ。  
逆に18歳にして自分の人生の限界っていうのをここで本当に痛感しました。  
大学生の時はアルバイトなりバスケットなり色々やってみました。  
卒業したら一般的に就職をして自分の働きたい会社に入り  
お仕事をしてお給料をもらい普通に生活をしていこうと。  
ただ、結局就職したとしても給料に差はあるかもしれないですけど  
もらえる給料って限られてくると思うんですね。  
15万から20万ですよ、最初って。  
これが良いとか悪いとか言うつもりは全くないです。  
ただ、自分が本当にやりたいことをやるため、  
あとは自分の家族をしっかりと守って行ったりとか幸せにするために  
僕の場合は15万から20万のお給料だったら全く足りなかったんですよ。  
そもそもそのお給料だったらこの入院費、手術費用賄えないです。  
僕のお母さんも50年もずっと働けないです。

そこでどう思ったかという「副業」っていうものをやってみようっていう風に思いました。  
冷静に副業やるって言ってももう1個アルバイト増やすって言ったら死にます。  
どこの隙間時間に入れるのって話なんですよ。  
僕18歳で死にたくなかったので。  
だから隙間時間にできてしっかりと効率よくお金を稼げる  
インターネットビジネスを取り組んでみたいなと思いました。  
だけど皆さんもそうだったと思うんですけど、  
インターネットビジネスって何って感じだと思うんですよ。  
「どんな物があるの？」  
「本当に稼げるの？」  
みたいな僕も全くそれだったんですよ。  
田舎生まれの20歳の少年ですよ。  
インターネットの副業って本当に稼げるのって感じだったんですけど  
皆さんもツイッターだったりとかインスタグラムとかで  
いろんなビジネスマンの人からフォローいただくと思うんですよ。  
僕も来てました。  
だけどなんかブランドもの凄いいっぱい買っていたりとか  
クラブでシャンパン開けてたりとかっていうのを見て

別に良いと思うんですけど価値観が合わないなと思って結構無視してました。  
ただこの時はタイミングがタイミングだったので  
何かしら自分でやってみようと思ってインターネットでまず調べてみました。  
インターネットでまずどういう風に調べたかっていうと  
本当に素人だなと思うんですけど「お金 稼ぎ方」って検索しました。  
そもそもインターネットビジネスとか投資とか言葉全く知らなかったです。  
シンプルにお金稼ぐ方法知りたくて検索したんですよ。  
そしたら本当にいろんな物が出てきて、例えば楽しんで簡単に月30万稼ぐ方法とか  
あとは投資関係だったら月利何十%の最強ツール、  
放置しとくだけでお金が稼げるとかいろんなの出てくるんですよ。  
ただその中で僕が副業始めるきっかけになったサイトが1個あったんですよ。  
それが何かというとブログだったんですよ。  
有名人さんとか昔だったらアメーバブログとか使ってる人いたかなって思うんですけど、  
そんな感じのブログで  
どういう感じだったかというとうとう東京に慶應大学って有名な私立大学あると思うんですね。  
そこの4年生が大学休学してマレーシアにパソコン1台持って  
月30万円稼いで暮らしてるみたいなブログがあったんですよ。  
僕それを見た時にシンプルにかっこいいなと思いました。  
自分の好きな場所で自分の仕事で稼いで自分の好きなように暮らしているっていうのが  
めちゃくちゃかっこいいなと思いました。  
僕も海外旅行大好きだったのでシンプルにやってみたいなと思ったんですよ。  
大学生でもできるんだったら自分でも頑張ったらできるんじゃないかなと思って  
やってみたいなって思うんですけどその人に教えてもらってできないんですよ、  
マレーシアにいるし、かつ、大学も東京だし。  
どうしたかっていうと、今振り返ると本当に狂ってたなって思うんですけど  
札幌駅の横に紀伊國屋っていう書店あると思うんですね。  
そこで副業とかアフィリエイトとかブログって書いてある本を  
10冊くらい、5、6万くらい買いにいったんですよ。  
やっぱり自分が何かしら勉強するための揃えていかないと無理だと思って。  
実際に2ヶ月間くらい1日1時間から2時間くらい継続してやってみました。  
実際これどうなったかというとうとう2ヶ月くらいやって稼げたのって0です。  
収入0です。  
2ヶ月プラスかけた5、6万分のお金、労力0です。  
正直この時どう思ったかというとうとうやっぱりインターネットの副業って  
稼げないんじゃないって思いました。  
もしくは稼げる人っていうのは頭が良かったりとか  
自分みたいにスポーツ馬鹿じゃなくてあの人も慶應だったし  
勉強もしっかりできて数字に強くてネットも詳しくて、

やっぱりそういう人が稼げるんじゃないかなって思っちゃいました。  
ただ、僕自身ここで辞めたら介護生活に逆戻りなんですよ。  
だったら何かしらもう1回挑戦したいな、だけどさすがに僕ばかじゃなかったのでやり方変えないと本だけ買っても無理だってそこだけはわかりました。  
僕も考えがちよっと変わり、実際にSNSにいるビジネスをやってる方、成果をあげてる方に1回話を聞いてみようって思ったんですよ。  
どんなことをやっているのか、  
どういう風に取り組んだら成果が出るのかっていうのを聞いてみようと思いました。  
よくいますよね、SNSに。  
ツイッターだったりインスタグラムなりいっぱいいると思うんですけどその人に会いにいこうと。  
ぶっちゃけ最初めっちゃ怖いんですよ。  
「本当にいるのかな」  
「カフェに行ったら刺青とか入った人とかいるんじゃないかな」  
「スーツ着た人とかに誘拐されるんじゃないかな」  
っていう感じでめっちゃビビってたんですよ。  
本当に110番あとコールだけで準備してカフェ入ってました。  
そのくらいビビってました。

ここで出会った方がGUSHの代表である片山さん。  
ツイッターで僕の方からメッセージ送らせて頂いて、  
そこで出会ったのが2017年の2月末くらいですかね。  
そこで副業に関してだったりとか色々お話頂いて  
そこから「なんで君がうまくいかないかわかるかい」って聞かれたんですよ。  
僕が思ったのは頭も悪いしバスケしかしてないし  
時間もないしお金もないし余裕もないし自信もないしとか言い訳してたんですよ。  
だけど片山さんに教えてもらったのが「それはわかるよ」と、  
「それはみんな同じだし凄いわかる。  
ただ一番本質的な部分で君に足りないものはそこじゃなくて、  
教えてもらう人と環境が一番大事なんだよね」  
っていう風に言われたんですよ。  
「どういうことだろう」みたいな。  
「だってインターネットビジネスだったらインターネットで稼げるでしょ、  
だったら本とネットで調べればできるんじゃないか」って思ったんですよ。  
ただ、それが本当に僕の間違いだったんですよ。  
本質的な部分をいうと、例えば片山さんに言われたのが  
「バスケットやってたでしょ。  
バスケットを全くやった事がない高校1年生が君がいた高校に入ってきて  
レギュラーになりたいです。プロになりたいです。」



だけど指導者がいない、環境もない、っていったらうまくなる？」って言われたんですよ。

「君がうまくいったのってしっかり指導者から環境に入って練習メニューだったりとか自分のできないところを教えてもらったからこそ今の君があるんじゃない？」っていう風に言われたんですね。もう間違いないと思ったんですよ。

間違いなく本当に素晴らしい環境に入って素晴らしいコーチに恵まれたからこそ今があるなって。副業も全く同じ。

「副業も全くやったこともないのに先生もいないし環境もないっていうのはバスケットを指導者も環境もなしで始めてプロになろうとしてるのと同じだよ、無理でしょ？」って。

「だからこそ君が何かインターネットのビジネスで成果をあげたい、成功したいって思うのであれば、まず1番やるべきは先生と環境を整えた方が良い」と。そこで当時片山さんがインターネットのビジネス、副業を初心者向けに教えるようなコミュニティを運営されてまして、僕はそこに入って実際に勉強して成果をあげたいと思って、そこでビジネスっていうものをスタートしました。それが2017年の3月ですね。

ここからスタートしたんですけどもぶっちゃけこのコミュニティだったりとかスクールで学び始めた時って不安じゃないんですよ。

まじで不安でした。本当に稼げるかなっていうのもあったし継続できるかなと、かつ、やっぱり僕1回失敗してるんですよ。うまくいくのか凄く不安でした。

ただ結論からいうと、大体始めて3ヶ月ぐらい、6月ぐらいに初めての収益って6万円くらい出ました。で、スタートして半年、9月ぐらいに月収で21万円くらい出ました。初任給よりちょっと多いかなくらいですかね。

1人で食べていけるんじゃないかなって見込みがたつレベルまで半年で稼げるようになりました。ただ、ここで振り返って思ったのがなんで1回失敗してるし最初不安じゃなかった自分がうまくいったのかなって思うと僕はいるべき場所に絶対にいました。これすごく皆さんにも理解していただきたいなってところなんですけども例えばGUSHっていうコミュニティに関しは会員サイトだったりとか必ず担当がついたりとかセミナーがあったり、作業会って形で学ぶ場所、環境ってすごく整ってるかなって思います。

僕はセミナーっていうのは学びしかないって思ってるんですよ。今でもめっちゃみます。

そのセミナーを僕は毎回参加してました。

1回もこの3年半休んでないです。

毎週みてます。

僕大学生の時に北海道選抜あったんですけど辞退してるんですよ。

なんでかっていうと日曜のセミナー見たかったんですよ。

選抜合宿が昼から夕方5時くらいまであるんですよ。

ただGUSHのセミナー13時から15時であるんですよ。

かぶってるんですよ。

どっちを取るかって考えた時に僕は自分で生計立てれる方が良いなって思って、

セミナーに出たいって思って辞退しました。

頭おかしいんじゃないって言われました。

だけどそれぐらい僕はやっぱりスタートしたのであれば

成果あげたいと思ってセミナーは必ず参加して担当である片山さんにしっかり相談して

それで初めて半年で自分で21万くらい稼げるようになりました。

実はこのタイミングで大学を中退しました。

ぶっちゃけ大学入った時に僕バスケ部入るつもりじゃなかったんですけど、

バスケ部入ってくれたらどこか入れてあげるよって言われてたんですよ。

顧問の監督から。

「やった、内定決まった」みたいな感じでバスケやってたんですけど、

正直そこに学びたいものなかったし、将来性も僕としてはあんまり感じてなくて。

であればもっとこの大学、バスケ、アルバイトしながらこれだけ稼げるのであれば

もっと片山さんと一緒にいる時間を増やしてもっと副業に取り組む時間を増やし、

労力をかければもっと稼げるなっていう実感が湧いたんですよ。

であれば、学費だったりとか大学に時間お金労力を使うのではなくて

ビジネスに使うと思って大学を中退しました。

今僕自身はそこからもっと収益を伸ばしていきたい、

もっと食いつぶれない本質的なスキルをちゃんと付けていきたいと思って

エージェントって活動をさせて頂いてます。

今は僕自身福岡住んでます。

お家福岡にあります。

なんで福岡にいるかって話んですけども札幌にあるコミュニティと同じような形で

福岡の立ち上げていう形で福岡の統括してる代表って形の立場で

やらせて頂いてるんですけども、僕自身起業したいんですよ、将来的に。

っていうのも怪我でバスケ人生終わっちゃいましたと。

だけど他にもいると思うんですよ、そういう人って。

野球なりサッカーなりバスケも頑張ってたけど怪我で終わっちゃいました。

そういう人たちが次何頑張れるかっていったら仕事しかないと思うんですよ。  
なのでそういう人向けに起業だったりとかビジネスを教えていくような仕事、  
もしくはスポーツ選手のセカンドキャリアのサポートをするような会社を  
僕は絶対やるって決めてるんですよ。

それをやるために何が必要かって言ったら一緒に働いてくれる人も必要ですし  
まだまだ僕個人のスキルを付けていかなければならないっていう形で  
片山さんからお話を頂いて福岡で代表としてやらせて頂いております。

その中で、こんな感じで僕の経歴をお話させて頂いたんですけども  
やっぱり副業でうまくいく人、なかなかうまくいなくてあきらめちゃう人、  
やっぱり僕3年半やってるとたくさん見てきました。

ただ、その差ってぶっちゃけ明確なんですよ。

今日はその部分に関して僕が3年半見てきたこと、  
経験したことの中でしっかりとこのセミナーを見てるあなたが、  
成果あげるために大事なことをお話していけたらと思います。

今日のセミナーのテーマがコロナの影響で経済状況だったりとか働き方に関して色々問題、  
ニュースとかでも取り上げられてるかなと思います。

皆さん実際どうですかね。

コロナの影響でどんな影響が起こるかってご存知ですか？

今自分が働いている会社がどうなるかわかりますかね。

っていう部分でまずはその部分だったりとか、

あとはなぜ今副業をやらなければならないのかっていう部分をお話していきたいんですけども、  
僕フェイスブックやってるんですけど、これめちゃくちゃ面白くなって記事があって

これ僕もすごく納得したし共感したし、

これ知ってるからもっとビジネス頑張りたいなと思ったことがあるんですね。

聞いたことある人いるかなと思うんですけど

看護師が語った死ぬ直前に患者が後悔する後悔の言葉。

これ僕自身、身内の親族が病気だったりとか、色々あったことが僕が副業始めたきっかけ、  
かつ、頑張ってることに結構つながっているんですけども

皆さんにもこれしっかりと認識していただきたいなと思うところでもあるんですね。

自分のやりたいことをやりたいって気持ちもあれば

自分の人生後悔なく生きたいって方もいらっしゃるかと思います。

死ぬ直前にみんなが後悔すること、どんなことなのかっていうと

「もっと自分らしく生きればよかった」

やっぱり皆さん夢だったりとかやりたいことってあるかと思うんですね。

ただほとんどの人はそれに挑戦しない。

まずできるか不安だし、凄いわかるし、そこで実現することも挑戦することもなく時間が過ぎ去ってしまうと。

やっぱり死ぬ直前になってやっぱりあの時〇〇しておけば良かった、

〇〇に挑戦しとけば良かったって思って皆さん死ぬ直前で後悔してしまうと。

我々はいつまでも健康が続くわけではないので

今何か自分が挑戦したいしたいなと思うことは今やるべきだということですかね。

「あんなにガムシャラに働かなくて良かった」

こんなに一生懸命仕事ばかりしなければ良かったっていう形ですね。

今の時代は「共働き」が主流かなと思います。

僕のお父さんもお母さんも共働きで働いてました。

例えば女性だとしても子どもを産んだら家計を支えるために

そこからまた働かなきゃいけなかったりとか、現実そういうこともあると思うんですよ。

そんな風にして人生の貴重な時間のほとんどを

仕事に使ってしまったってことがすごく後悔が残るみたいです。

もっと自分プライベートもっと大事にすれば良かったとか

もっとこんな風にトライすれば良かったとか

本当に死ぬ直前に本当に仕事をやることが

自分の人生の全てだったのかなっていう疑問が出ちゃうみたいです。

「言いたいことははっきりと言えば良かった」

やっぱり生きてると人間関係で悩む人多いかなと思います。

僕自身も人間関係ってすごく難しいなって思うことすごくあります。

言いたいことを言わないとストレスたまるし、

何より自分の大切な人に死ぬ直前にしっかりと言えば良かったって

後悔するってことほど寂しいことってないと思うんですよ。

自分の大事な人だったりとか自分の大切にしたいと思ってる人に

しっかりと言いたいこと言えば良かったと。

「もっと友達と連絡を取れば良かった」

これ結構今すでに感じてる人もいらっしゃるかなと思うんですよ。

やっぱり地元の友達とか中学校の友達、高校の部活仲間とか、

結構仕事をしていると疎遠になってくるかなと思うんですよ。

やっぱりそういう風に仕事に追われている生活が長くなってくると死ぬ直前に

もっと自分の親友だったりとかもっとこういう人と連絡を取り合って

一緒に過ごす時間を増やしておけば良かったなって思うみたいです。

僕自身もたまに思うことがあります。

もっとあいつと遊べば良かったとか。出てくると思います。

「もっと自分の幸せを追求すればよかった」

「あなたはなんのために生きてますか」って言われたら

「幸せになるためです」って言うのかなと思うんですよ。

僕たちって言うのは常識だったりとか周りに合わせて敷かれたレールを  
走りがちなと思うんですよ。僕含めてですけど。

その中で他にある自分の幸せって色々あると思うんですよ。

「海外に移住したい」

「大きい一軒家買いたい」

「海外の外車買いたい」

そういう風に他にある自分の幸せを追い求めることを忘れがちなのかなって思うんですよ。  
幸せの形って今多様化してるとあって、

例えば昔だったら年収1000万とか会社の役員になるとか

子どもを3人持つとかって言うのが一般的な幸せって形の認識であったと思うんですよ。

ただこの20年ぐらいっていうのはインターネットの登場だったりとか

働き方って言うのも何千万種類とあると思うんですね。

自分の好きな人生を生きることが可能な時代になってるかなと思います。

IT関係って言っても色々あると思います。

その中で例えば就活をしなきゃいけないとか

明日会社にいかなきゃいけないとか大学のテスト受けなきゃいけないとか

やっぱり僕たちは毎日何かに追われてると思うんですよ。

例えば今日が日曜日だったら明日は月曜日だから

会社にいかなきゃいけないとか追われてると思います。

ただそれを選択しているのは自分たちなんだよって言う話なんですね。

僕は今就職してないですけど

就職しなくても食べていける方法って言うのはいくらでもあるかなって思います。

就職が悪いとかでは全くないのでご理解いただければと思うんですけども

本当は実はもっと自由なはずだと思うんですよ、いろんな選択肢もあるし働き方もあるし。

その中で結構思うのが常識を捨てる結構生きやすくなると思うんですよ。

常識ってものを捨てる自分の人生が生きやすくなるのかなって思います。

逆に〇〇しないといけないってことよりも

しちゃいけないことをしてる方が結局楽しくないですか。

例えば平日の昼からビール飲むとか。

これめっちゃ気持ちよくないですか。

平日の昼間に友達とビール飲んだら快感じゃないですか。

大学生だったらオススメはしないですけど大学の講義を休んで遊びにいったりとか、

そう言うことしてる方が楽しくないですか？

僕が何を言いたいかというと、もっと気楽に生きて良いんじゃないですか、

もっと気楽にしちゃいけないとか周りに合わせなくちゃいけないとかじゃなくて、  
もっと楽というか生きやすいように自分がいるんな働き方があるので選択肢を取って、  
生きていたら皆さんも幸せに生きれるんじゃないかなって話ですね。

なんでこの話をしたかという、今日先の物に追われてると思うんですよ。

課題、仕事、家族、介護とかアルバイトとか。

だけど本当はそれってやらされてるだけじゃない？

それ自分で選んでない？って話なんですよ。

大学に行って課題しなきゃいけないのも大学にいくって自分で選んだだけなんですよ。

別に高卒で働いく人もいます。

明日仕事いかなきゃいけない、それは間違い無いです。

ただ、就職っていう以外のお金の稼ぎ方もあるんじゃないのって話なんですよ。

何が良いとか何が悪いって訳じゃなくて

あなたが本当に常識とか周りに合わせた以外でやりたいことが叶えられる方法っていうのを  
取っていたらこの後悔なくして人生を過ごすといけるんじゃないかなって思って

このお話をさせていただきました。

この中で今実際に感じる物だったりとか

思い当たる物だったりとか胸に手を当てて考えたらあるのかなって思います。

僕自身もやっぱりありました。

こういうのを考えていくと自分が今やってることだったりとか

今後どうして行きたいとかっていう風に考えるきっかけになると思うので

皆さんのこの後しっかり考えてみてください。

次なんですけども

コロナの部分ですね。

これから福井さんもお話いただけると思うんですけど

コロナで一番恐ろしいことってコロナウイルスに感染することっていうよりもぶっちゃけ、  
こういうのが起こったことによって経済状況の悪化ってのが一番怖かったりするんですね。

営業停止、そもそもギリギリの状態運営した店舗だったりとか会社さんっていうのは  
潰れてるところ結構あると思います。

実際に身近に見ると思うんですね。

大学生だったらアルバイトしたいけど勤務先、居酒屋さんがやってないんですよ。

アルバイトできないんですよ。

今月無収入とか結構そういう話聞きます。

っていう部分で実際に何が起きているのか、

実際に自分が何を知っておかなければならないのか。

ウィズコロナって言いますよね。

コロナが終息するのではなくてコロナと共に今後は生きていかなければならない、

うまく付き合っていかなければならないっていう時代の中で  
何が大事なのかっていう部分について僕の方からお話させて頂くんですけども

コロナ後の安定の再認識

安定した生活って言われてると思います。

安定して生きていきたい。

ただこの安定っていう部分に対しての時代が変わりすぎてるので

今の時代の安定って何かなっていうところの再認識、

これがすごく大事なのかなっていう風に思います。

本当は何が安定なのか。

これちょっと僕がビジネス始めた時、3年前くらいにある経営者の方に言われた言葉なんですけど  
君より僕の方が安定志向だよって言われたんですよ。

普通に就職しようかなと思ってる大学生に君より僕の方が安定志向だよって。

僕は何言ってるんだらうって思いました。

そのかたは年商5億くらいのベンチャー企業お持ちの方だったんですけども、

変動の激しい時代に伴って安定という言葉の再認識が必要と。

そもそも安定の定義は

安定というのは「激しい変化がなく物事が落ち着いた状態であること」

皆さん安定した生活を送りたいって結構いうと思うんですよ。

僕も安定したいです、ぶっちゃけ。

安定した生活を送って毎月決まったお給料もらってお金に困らない生活がしたい。

じゃあこの安定っていうものを求めることによって就職、会社に勤めること。

これって今の時代で本当に安定って言葉に当てはまっているのかってとこなんですよ。

僕たちっていうのは生まれてからだいたい20年くらいの人が多いかなと思うんですね。

その中で多くの会社が目まぐるしく誕生してます。

逆に多くの会社が目まぐるしく潰れていってます。

職種の大きく変化していってます。

コロナとかスマホの誕生だったりとかリーマンショックとか世界は本当に不安定です。

その中でコロナの影響を大きく受けてる企業って世の中にめちゃくちゃあります。

皆さん絶対知ってる企業なんですけど、コロナの影響で凄い大損害を受けている会社。

JALです。

JALは損害が233億円です。

めちゃくちゃ大きくないですか。

同じ航空会社ですけどもANAですね。

こちらが594億円です。

最後、本当に皆さん知ってると思います。

ソフトバンク。

10473億。

えげつなくないですか、やばいですこの金額って。

大手企業っていうのはコロナの影響が大打撃どころの騒ぎじゃなくなってるんですよ。

ANAも今年3200人くらいの新卒の受付を停止してます。

その中で自分の勤めてる会社だったりとか大丈夫っていう風に思った方も  
いらっしゃるかなという風に思うんですけども自分は大丈夫って考えが  
一番危険なのかなって思うんですね。

例えば僕自身、自分で事業やっている身です。

経営者の目線、人を雇っていく立場の人からの目線でもしいうとするのであれば、

これ結構残酷な真実というか経営者の中では多く言われています。

もし社員を雇うのであれば能力もなく学ぶ気もない日本人を雇うほど

会社の無駄なお金ない言われてます。

これどういうことかっていうと、

同じ仕事ができるのであれば賃金が安くできる海外の労働者の方の方が良いじゃないですか。

札幌って今そんなに見ないんですけど福岡ってコンビニに日本人の店員ほぼいないです。

ほぼ外人です。安ければ安いほど良いですよ。

仕事の効率が同じなのであれば。

その中で今の現状に甘んじていてこのままでも良い、安定を求めたいっていう人よりも

もっともっと学んでいって会社で売上をあげたいとか、

もしくは会社の売上に貢献できる見込みがある人を経営者だったりとか社長さん、

雇う側っていうのは欲しい訳なんですよ。

もしあなたがこのままで良いよと、学ぶ必要もない、

自分の会社は大丈夫って思っているのであれば結構危ないかなと思います。

そう思っていると真っ先にリストラの声がかかることもあるかもしれないですよ。

普通にいつも通り会社に出社しました、そして自分のデスクにつく訳です。

いつものパソコン開いていつもの仕事をやっていこうと思ったら

後ろからぼんぼんって肩叩かれてもう来なくて良いよって言われるかもしれないです。

実際そういう人もいます。

中年の人をリストラするっていうのがすごく増えてます。

それがどうなるかってわかんないんですよ。

だから実際に社会っていうのは残酷だし不平等だし

理不尽だし不条理だってことをしっかり認識して欲しいんですよ。

だからこれが起こるんですよ。

こんなことが起こるなんて誰も思っていないです。

20年前にスマートフォンが出てくるなんて誰も思っていないです。

その中で社会は守ってくれないんですよ。

守るっていても生活保護、生きていく中での最低限の生活、

ギリギリの生活しか国とか社会とかは担保してくれないんですよ。



今の日本の企業っていうのはアメリカ化っていうのが進んでいます。  
アウトソーシングっていうんですけど  
何かっていうと外部に仕事を委託するみたいな感じです。  
正社員として雇うのではなくて力がある個人事業主、スキルがあるフリーランスの人に  
自分の仕事を会社から委託して仕事をしてもらう、成果報酬みたいな働き方ですね。  
アメリカって本当に今人口の1/3がフリーランスって言われてます。  
就職しないで自分で商売してる人が1/3ですよ。  
めっちゃ多くないですか。  
10人ぐらいの友達と遊んでたらその中の3、4人ぐらいはフリーランスなんですよ。  
そんなことありますか、日本に。基本的にみんな就職してると思います。  
これが今進んでる会社っていうのもめっちゃくちゃ日本であります。  
なので今までは正社員になることがゴールかもしれないですけども  
正規雇用っていうのがフリーランスに委託する会社がメインになってくると思うんですよ。  
そうなった時にもう一度考えて欲しいんですよ。  
もう一度安定とはなんなのか。  
どうしたら自分のしたいことをしながらお金に困らずに生活できるのか。  
それが本当に就職なのか、そのほかにあるのかっていうのを考えて欲しくて  
その中でさっきお話した経営者さんの話なんですけど、  
「サラリーマン1本ってギャンブルだよ」って言われたんですよ。  
僕それを聞いた時に意味がわからんと。  
自分のお父さんも一生懸命働いてるし自分のお母さんも身を粉にして働いてるんですよ。  
「それを何がギャンブルだよ、馬鹿にするな」と思ったんですよ。  
だけどそれって結局本質だったんですよ。  
会社っていうのは自分でコントロールできないです。  
ソフトバンクの社員がこの10473億、これを売上あげることにはできないです。  
そんないつ潰れるかわからない就職先に自分の人生預けられますかってことなんですよ。  
その中でこれみんなに話してないんですけど、僕姉がいて入って2年目で仕事辞めてるんですよ。  
なかかっていうと元々めっちゃくちゃ頭よくて僕と正反対の人だったんですよ。  
僕はいつも外で遊んでるようなやんちゃな人間だったんですよ。  
だけど僕のお姉ちゃんは読書が好きだったりとか絵が上手だったりとか  
めっちゃくちゃ頭の良い人だったんですよ。  
だけどその姉が大学卒業して就職しました、それが自動車ディーラーですね。  
店舗だったりとかで自動車を販売するお仕事をしていました。  
実際どうなったかっていうと疲労とストレスですごい真面目だったんで  
自分から言わなかったんですけど蕁麻疹が出たりとか女性なのに10円ハゲとかあったんですよ。  
でも言わないんですよ、凄い真面目だから。  
かつ、真面目すぎて辞めないんですよ。  
で、どうなったかという2年目の夏に会社で倒れました。

で、運ばれました。

結局そこから本人は続けたいっていうんですけど

このまま続けたら絶対体が持たない、危ないと。

今の就職と安定とかじゃなくて人生が終わっちゃうってなった時に

辞めて実家戻ってきなさいと言って、今は元気に僕の実家の方の機械センターみたいな車いじるところの事務やってます。

ぶっちゃけ僕も身内がそんなこと起こるなんて全く想像してなかったです。

何が起こるかわかんないんですよ、自分かもしれないし、自分の家族のみかもしれないんですよ。

どれだけ学生時代に勉強頑張っている、どれだけ良い企業に入れたとしても

そういう残酷な現実を突きつけられた時って一瞬なんですよ。

バスケの怪我也一瞬です。

初めての全国大会の目の前できます。そこでバスケ終わっちゃいます。

っていう風に悲劇は一瞬でくるんですよ。

だから終身雇用とかも少なくなってきたと思います。

その中で個人で稼ぐスキルがないのはちょっと難しいかな、生きていく中で。

なので今のうちにしっかりスキルをつけていく、

個人で稼いでいくスキルっていうのをつけるために行動をしていいたら

良いんじゃないかなって思います。

実際に今後どういう風に動いていけば良いのか。

コロナの影響を受けながらもしっかりと自分自身でお金を稼いでいったりとか

時代にあった安定を求めていくためにどのように今からアクションしていけば良いのか。

っていうのを話していこうかなと思うんですけど

## 1、環境と関わる人を変えること

なんでこれが大事かっていうと人間って環境の生き物だって言われます。

面白いのが自分がよく普段関わっている5人の人の年収を足して5で割った年収が自分の年収になるよって言われてます。

例えば大学生だったらよくつるむのって大学生じゃないですか。

だいたいその人の年収って自分と同じなんですよ。

かつその中で価値観だったり考え方も面白いことに、

例えば札幌と福岡って人柄全然違うんでうよ。

札幌はぶっちゃけ福岡よりサバサバしてます。

福岡は開放的でいろんな人と仲良くなりたいとかっていう気持ちが強かったりするんですよ。

例えば荒れてる中学校とか高校とかそういう地元で育ったら

やっぱあれてる人が多くなっちゃったりとかね。

逆にめっちゃくちゃ頭がいい高校に入ったら勉強する訳じゃないですか。

めっちゃスポーツする学校だったらスポーツするじゃないですか。  
結局人間って環境とか関わる人によって自分の考え方、行動って変わってくるんですよ。  
例えば僕もそうでしたけど 副業で稼いで行きたい、  
自分で独立して個人で稼ぐような働き方がしたいと思うのであれば  
それを実現させるために一番手っ取り早くて一番早いのは  
絶対に実際に副業で稼いでいる人と関わる時間だったりとかきっかけ、  
そういう場を自分で作っていくこと。  
これがすごく大事なかなと思います。

## 2、幸せなのかを明確にする

自分の中でどういうことができたなら幸せなのか、  
どういうことをできたなら自分の人生後悔ないと思って生きれるのか。  
幸せっていうところを自分の中でしっかり明確にした方が良いのかなと思います。  
っていうのは自分の幸せ、自分の仕事する目的も  
自分でお金を稼いで、時間に余裕を作っていくって好きなことをしたい。  
何かしらゴールがあると思うんですよ。  
人生においても自分が本当に幸せなことはなんなのかとしっかりと認識をして  
そのために仕事だったりとか働き方を変えてみたりとか  
自分の使う時間労力お金の場所を変えていったりとかっていう風にしていかないと  
結局今の現状が続いてしまうと。  
僕自身もバスケットとかも高校の時、他の学校から軍隊って言われるくらい  
朝から晩まで練習するし、労力もめっちゃ使うし、  
遠征だったりとかお金もかかってきます。  
プロになりたい、全国大会に出たい、そこをしっかりと明確にして  
そのための自分の時間とお金と労力の使い方にしていくと。  
これすごく大事です。

## 3、決断して優先順位をあげる

コンテンツセミナーで決断が大事だよって聞いたことがあるかなと思います。  
決めて、断つ。断つものを決めるっていう風にも言われますね。  
自分が本当にやりたいことのために  
無駄なことに自分の時間とか労力とかお金とか使っちゃってませんかってところなんですよ。  
副業でうまく行きたいって時もそこに使う時間よりも飲みに行きたい、  
飲みに行くためのお金を使いたい、っていう風になってしまうとなかなか難しいと。  
優先順位をしっかりとあげて自分がやりたいことを明確にして  
決断して優先順位をあげていきましょうってことです。  
僕もセミナー出たくて選抜辞退しました。  
そこまでしろとは言わないです。

ただしっかりとあなたがやりたいことのために優先順位をあげていきましょう。

#### 4、夢リストを作り毎日見返す

夢リストって何かって言うと

ルーズリーフとかノートとかを半分にして有形、無形に分けるんですね。

ここで有形と無形の自分の夢を50個くらいずつ書いて

100個自分のやりたいこと書きましょう。

有形ってというのは形あるもの、例えば外車書きたい、一軒家書きたいとか。

無形はこういう風な人間になりたいとか、こういうことを達成したいとか

お母さんを仕事辞めさせて自由にさせてあげたいとか。

そういう風に明確にして自分が副業に取り組んだりとか

自分が目先で達成したい目標とか頑張ることを忘れないように

しっかりとこれを作って毎日見返すこと。

これが副業でしっかり成果をあげていくために

僕が振り返って思う凄い大事な事かなと思います。

僕が今日お伝えしたかったことは以上になるんですけども

最初に言った後悔の部分だったりとか自分の人生としてあれすれば良かったとか、全部は無理だと思うんですよ。

ただそれを減らして行って自分の人生をしっかり充実させることだったりとか

やりきったなと思える人生にすることっていうのも

それはあなた自身がどう行動するかで全て決まっていく。

結局誰かがあなたを幸せにすることなんてないです。

自分自身がどういきたいかだと思ふし自分がどう行動するかだと思ふます。

その中で幸せ、安定をするために大事な事、安定の再認識ですね。

時代が変わってきて働き方も変わってきてます。

ウィズコロナって言ってコロナと共に生きていかなければならない時代になってきています。

その中で本当の安定ってなんなんだろうっていうのを、

かつその中でやりたいことはなんなんだろうっていうことを

しっかりと明確にして決まったのであれば

しっかりと優先順位をあげて副業に関しても取り組んでいていただけたら

皆さんの自己実現の最大化にも繋がるんじゃないかなと思いますので。

今の目の前にあることから一つ一つ取り組んで行って

成果あげていただければなという風に思ふます。

以上で僕のセミナーは終わりです。

これから収益者の方からのお言葉あると思ふますので、

最後までご清聴ありがとうございました。

## 【収益者の声】

長山まさとさん

ただいまご紹介に預かりました、長山まさとです。お願いします。  
僕自身2回目なんですよね、この収益者の声出させていただくのが。  
でも多分誰も覚えてないですよね。  
なので軽く自己紹介させていただきますと北海学園大学っていう、  
さっきの渡邊千里さんと同じ大学で今4年生でやらせて頂いてるんですけど  
この前今年初めて大学に行ってすれ違った人にビジネスの人だって言われたんですけど  
褒め言葉として僕は捉えたんですけど、  
僕自身入ったのが2月で友人がきっかけだったんですけど  
それまでSNSの向こう側の人たちってめちゃくちゃ詐欺だとか  
ありがちの偏見持っていたりしてて  
でもめっちゃ信頼してる友人だったので  
そいつが始めたなら良いやと思って僕自身始めさせて頂いてって感じだったんですけど  
入ってからも正直怪しさが消えたとかじゃなくて  
スマホ一台で稼げるなんてありえないだろって正直思ってたんですよ。  
思ってたんですけどGUSH入ったら自己アフィリエイトとか最初やられると思うんですけど  
稼げたよっていう。  
その時に初めて初日から1万円とかっていう額を稼げたっていう感じなんですよ。  
で、1ヶ月目で3万円くらいっていう収益が出たんですけど  
ざっくりいうと先月得た収入で言ったら約30万近くっていう額を稼がせて頂いたんですけど  
先月はどっちかといったら僕バカラメインで収益をあげさせて貰ったんですけど  
最初から収益出せた訳じゃなくて  
バカラ出たのって多分5月ぐらいだと思うんですけど  
そこから結構僕って生粋のギャンブラー気質でマイナスになると取り戻したいし  
調子良い日だともっといけるんじゃないってなっちゃう人なんですよ。  
なのでそこら辺を改善してから一気に収益が上がったって感じなんですよ。  
で、バカラが始まって30万円っていう収入をバイトをしなくても  
稼がせていただいているんですけど  
そこに至るまでに僕が絶対にこれだけは守るって決めたことがありまして  
それはさっきも言った通りギャンブラー気質なのでギャンブルにならないということ。  
ブックメーカーとかバカラとか普通の人が出たらギャンブルを目的として  
扱われているサイトだと思うので、  
GUSHのコンテンツとしてやるにはやっぱりギャンブルとしてじゃなくて  
ちゃんとしたロジックに基づいてやらなかったら  
普通のギャンブルやってることと一緒にっちゃうので  
まずはギャンブルにならないように冷静になるっていうところを心がけました。

それをやってから自分のルールを守るっていうところをしっかりと守って  
先ほど司会をやって頂いた平井銀美さんにめっちゃお世話になってるんですけど  
一緒にルールとかを決めて絶対それは守るということを心がけるように思っていました。  
そのほかにも自分の中で決めていることがあって一喜一憂しないってことなんですよね。  
オンラインカジノとかって

前も多分松本健太くんとか武田篤哉さんとか話してくれたと思うんですけど  
続ければ続けるほど負ける確率って上がってくるんですよ。

気付いたら5時間やってたとか結構あったんで、  
でもその時ってあんまり収益ってのびてなかったんですよ。

勝ち逃げすることを心がけて、今バカラで稼いでるって言ったんですけど  
1日15ベットくらいしかしてないんですよ。

なんで15ベットしかしてないのに月に30とか稼げるかって言ったら  
まず最初にめっちゃ量こなしたんですよ。

それこそバカラとかブックメーカーでいっても量をこなして、  
このタイミングで勝つとかこのロジックなら絶対勝てるなっていう  
タイミングを自分なりに見つけたんですよ。

勝率って結構もう本当にバカだったら8割、9割。

出目も読めるようになっていてブックメーカーとかも  
Eスポーツとかもかけてるんですけど負けることってここ最近ないんですよ。

それって最初から質を求めないで量をこなして  
自分なりのロジックとかっていうのを組み立ててこそ、  
そういう収益に繋がったのかなと思います。

これ前も言ったんですけど時間共有という場所にいる、わかんないことはすぐに聞くと。  
僕結構平井銀美さんと仲良くさせて頂いてるんですけど  
夜中の3時とかでも普通に電話するんですよ。

だいたい出ないんですよ。

でもちゃんと朝一で連絡くれるんですよ。

だから寝てるのわかってるんですけど連絡入れるんですよ。

朝一で連絡もらえるから。

だから遠慮せずにどんどん本当に頼って良いと思うし、  
僕もそうなんですけど紹介者のかたって絶対いると思うので  
絶対自分より収益出してるはずなんですよ。

なのでそこら辺はガンガン頼って後は自分のルールを決める。

ギャンブルになんないとか何でもいいので自分のルールを作って絶対それを守る、  
そしてそれを継続する。

そしたら絶対結果ってついてくるので、そういう風にして僕は収益を出せさせていただきました。  
僕からは以上です。ありがとうございます。

吉田あきひろさん

福井さんチームの吉田あきひろと申します。

今回は収益者の声に出るまでの流れや出た後にどんなことが起こったのか  
軽く僕の自己紹介を含めながらお話ししていこうと思います。

吉田明弘と申します。

現在は22歳で元々千葉県に住んでいたんですけども  
大学の関係で北海道に引っ越してきました。

GUSHに入ったのが去年の11月だったので今入ってから8ヶ月半くらいになります。

GUSHに入る前は普通の社会人2年目でその時は滝川に住んでいました。

GUSHに入る前に滝川に住んでいてそこで内装工事業のクロス屋さんをしていました。

GUSHに入る前の生活が会社で週6勤務が当たり前で忙しい時は日曜日も返上して働いて  
13連勤とかも結構ざらにあって職人職ってということもあったので

そんなに働いても月の手取りが13から15万という、めっちゃ少なかったんですよ。

そのころは一人暮らしだったので、それだけじゃ生活回らなかったの

大学の頃から続けてた居酒屋のアルバイトも

その会社終わりに週3、4くらいで入ってなんとかダブルワークで

生活を回していたっていう感じでした。

朝早くから夕方まで働いて夜は居酒屋で働いてってやってたんですけども

社会人になる前のイメージってお金もあるし時間もあるし

凄い自由なイメージだったんですよ。

でも僕の場合、朝から晩まで働いてたしお金もなかったし時間もなかったし  
イメージしていた生活とはかけ離れていました。

体力的にも精神的にもすざいきつくて、当時付き合ってた彼女がいたんですけど

男らしく奢ってあげるよとかいいところ行こうぜとかできなくて、

なんなら毎回割り勘でっていう感じだったんですよ。

この生活がずっと続くのかなって凄い不安でしたし

将来奥さんとか子供が出来た時にこのままじゃ好きなことさせてあげられないし、

自分もしたいことできないし本当にこんな生活嫌だっと思ってました。

ちょうどそのころに僕が変われるきっかけとなった福井さんとの出会いがありました。

でGUSHに入りました。

ぶっちゃけ僕朝から晩まで働いていて副業にまともに取り組む時間が少なかったんですけども  
毎日少なくとも30分でも良いからコツコツ続けてやることを意識して続けてきました。

その結果初月で3万円稼いで2ヶ月目で10万円、3ヶ月目で30万円稼げて

収益者の声にもその頃に出ました。

その稼いだお金で札幌にも引っ越してこれました。

ここまですごい順調に来れたんですよ。

もう会社で働かなくてもいけんじゃんって舞い上がってたんですけど

ここがちょっと思ってもない状況になっちゃいまして

3月に入って今まで通りブックメーカーやってたんですけど  
今までやってたやつをやってもうまくいかない、  
溶かしちゃうみたいな状況になっちゃって少し稼げなくなっちゃったんですよね。  
札幌にくる前は稼げてたのに稼げなくなっちゃって、  
その時はGUSHって本当に大丈夫なのかなとか俺このままで大丈夫なのかなとか  
ちょっと考えてたんですよね。  
でも、自分で稼がないと脱サラしてたので生活できない状況だったので  
凄い焦っちゃってロジック通りに賭けないとかオーバーやったりとかネクストやったりとか  
教えられてない物に手出しちゃったりとか  
他のスポーツに手出すとかそういうことをやってさらに溶かしたりしちゃったんですよね、  
その3月の時に。  
しかもその時に追い討ちがくるようにコロナが流行りだして  
いつも通りにかけたいのにサッカーの試合もなくなる、余計に稼げない、  
生活どうしようとか、しかも個人的なことになっちゃうんですけど  
彼女と別れてしまったりとか実家で飼ってた犬が死んでしまったとか  
いろんなものが一気にきた感じで凄い精神的にも追い詰められてて、結構きつくて、  
福井さんとか周りの人にも全然相談できなくて1人で塞ぎ込んでたんですよね。  
でも流石にこのままじゃまずいと思って原点に帰ろうって思いました。  
ちゃんと初心に戻って普通のサッカーの試合ならロジック通りにかけるのはもちろん  
ちゃんとデータ見るとかその自分が納得できるものにしか賭けないとか負けないことを  
心がけて、Eスポーツの試合でもオッズが消えるギリギリまで待ってかけたりとか  
そのGUSHで教えてもらってるやり方プラスで自分で決めたルールを絶対を守る。  
それ以外は死んでも賭けないってことを徹底しました。  
それと同時にその頃自分が抱えていた現状とか副業のことも生活のことも  
個人的なことも全部含めて福井さんに相談してお話しました。  
恥ずかしかったし怒られるかなとか呆れられるかなとか思ってて  
ずっと話せなかったんですけど  
怒るところか「よく頑張ったね」って言ってくれて  
「僕も昔たくさん失敗したからわかるよ」って全部親身になって聞いてくれました。  
話せたことによって心もすごい軽くなったし  
その自分が決めたルールを福井さんにコミットすることで  
毎日結果を福井さんに話して報告してってやっていったのでちゃんと守ることができました。  
そのおかげで4月、5月って徐々に稼げるようになって  
6月の時にブックメーカーだけで115万収益が出て、  
今はGUSHに入って8ヶ月半なんですけど合計で300万くらい稼ぎました。  
当手を振り返って今見てくれてる人たちに伝えたいことが二つあります。  
一つ目は教えられたことや自分ルールは絶対守ること。  
これはあの頃の僕っていうのはうまくいかなかっただけで



GUSHを大丈夫なのかなとか疑ってしまったりとか  
教えられてないものや自分ルールを破って溶かしちゃったんですよね。  
今だったら馬鹿だったなって思えるんですけど  
資産運用って負けること自体は当たり前にあるし、  
負けた時に今すぐ取り返さなきゃとかその一回負けたからって  
しょげたりする必要はないと思います。  
例えその日で負けたとしても違う日、違う週、違う月で  
ちゃんと勝ち越していれば良い訳ですし  
長い目で見て年間とかでも1円でもプラスになっていれば  
勝ってるんだっていうマインドっていうか、その考え方でいた方がいいと思います。  
そのためにも少しでも負けないようにデータをちゃんと見るとか  
キャッシュアウトを危なくなったら絶対するとか  
ルールに合わないから賭けないとか負けたから大賭けしないとか  
そういったことを徹底し続けたらちょっとずつ収益って上がってくると思いますし  
基礎がついてから他の物にチャレンジするっていうのは良いことだと思います。  
二つ目は収益者やリーダーの人にちゃんと質問をすることです。  
わからないことや自分が今いる状況っていうのは  
リーダーの方や紹介者の方ってとっくに解決済みだし経験してることなんですよ。  
当時の僕にも言ってあげたいんですけどそれを恥ずかしいとか  
自分で何とかしようとしてもいいことはないですし、  
せっかくこんな良い環境に入ったのに周りを頼らないのはもったいないです。  
わかんないことだけじゃなくてプライベートのこともそうだし  
1ベットいくらで賭けようとかいくらになったら出金しようとか  
そういったことも絶対に相談したほうが良いと思います。  
ちょっとずつ稼げるようになってきて調子乗ってた時があったんですけど  
その時にブックメーカー内に40万入ってたんですよね。  
いつもなら絶対出金してたんですけど  
福井さんにも出した方が良くないって言われてたんですけど  
調子いいし50万までいけるっしょって思ってたなら溶かしたりとかもあったので、  
ちゃんとそういう面も含めて質問すること、相談することは大事にした方がいいと思います。  
結果がまだ紹介者の方やリーダーよりも出せてない状況なら、  
その状況がほとんどだと思えるんですけど  
その状況ならやっぱり自分より成功してる人が言ったことは絶対守る、  
言われたら絶対その通りにするくらいの気持ちでいた方が絶対に早く  
結果は出ると思います。  
僕からは長くなっちゃったんですけど以上です。  
ありがとうございました。